

すこやか通信 第52号 2026年1月

新年あけましておめでとうございます。旧年中はお世話になりありがとうございました。
午年の今年は、軽やかに駆け抜けるイメージで、
当施設も様々なことにチャレンジしていけたらと思っております。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



牧すこやかセンター 入所のリハビリテーションQ&A

Q1:どんなリハビリができますか？

A:自宅に帰るための中間施設として「暮らすためのリハビリ」を提供します。
生活の中での動作能力の維持、生活のしやすさ、できることを増やしていくための
お手伝いをしています。

リハビリスタッフの人数も多く、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)だけでなく、

言語聴覚士(ST)※も合わせ、計 **10名以上** 在籍しております。

(※話す、食べる、聞く等の言語障害・嚥下障害・認知症に対するリハビリを担当します)

脳活性化訓練として毎週1回の書道や、季節の
イベントとして干し柿作りなども実施しています。



Q2:リハビリの時間、回数はどれくらいありますか？

A:通常1日1回20分の個別リハビリを**週3回**実施します。

入所後3か月間は、通常より回数の多い**週6回以上**の

リハビリが可能です(※短期集中リハビリテーション)。

※入所前3か月の間に介護老人保健施設への入所歴がある方は
対象外となります

月2回、**日曜日**にもリハビリがあります。



毎日昼食前に
ラジオ体操や
お口の体操も
行っています！



Q3:リハビリスタッフとの個別リハビリ以外にも、

リハビリの時間はありますか？

【生活リハビリテーション】

自立支援を目標に、トイレ動作や着替え、フロア内の移動など、日常生活動作の
できる部分は自己にて行っていただき、ご自身でできるよう支援しています。

【集団リハビリテーション】

利用者様複数名と一緒に、音楽に合わせた体操や、立位練習などのリハビリを
行います。

【個別リハビリテーション】

医師・リハビリスタッフからの指示に基づいて、介護士が立位や歩行の訓練を
行います。



利用者様が「自分らしい生活」を送れるよう、多職種が協力し、心に寄り添ったリハビリを提供しています



行事紹介

運動会



玉入れ

選手宣誓!

ハロウィン



うたごえ喫茶



芋ほい



干し柿



ジャズコンサート



クリスマス会



ゆず湯



第36回老健大会に参加させていただきました!

11月27日、11月28日に開催された「第36回全国老人保健施設大会 山口」に参加させていただき、外国人スタッフと「共に築く介護」について発表を行いました!

